

ノリ養殖環境速報 KO-01-04号 (大阪湾)

発行 令和2年 2月 20日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

2月19日の調査結果をお知らせします。今回は湾西部のみの調査です。
 水温は神戸市地先で11℃台、淡路島東部11~12℃台、塩分は全般に32~33となっています。洲本沖の地点では水温、塩分ともやや高く、外洋水の影響を受けていると考えられます。栄養塩は前回調査より低下しており、窒素(DIN)は神戸市地先で1.7~4.0 $\mu\text{g-at/L}$ 、淡路島東部で1.0~3.4 $\mu\text{g-at/L}$ 、リンも前回調査より低下傾向がみられます。珪藻プランクトンの発生量は全般に少なく、神戸市地先でスケルトネマ、コスキノディスクスがみられる程度でした。水温は今後、横ばいから上昇期に入ります。珪藻プランクトンの発生しやすい状況になりますので、注意が必要です。
 (次回は2月26日頃発行の予定です)



